こども文化学科（共通科目）

【沖縄大学の理念と共通科目】　沖縄大学の基本理念である「地域共創・未来共創の大学へ」を実現するために、他者との対話と協働を通じてより良い社会を作っていく力（共創力）を身に付けるための基礎を養成します。
【共通科目の学習・教育目標】　複眼的・総合的思考を可能とする幅広い教養を身に付けるとともに、他者と対話しながら主体的に学ぶことのできる能力（汎用的能力・ジェネリックスキル）を修得します。
○幅広い教養･･･「沖縄関連」「総合」「人間・社会」「自然・環境」の科目群を通じて身に付けます。
多様性を理解・受容できる能力、ものごとを複眼的・総合的に考える能力を身に付け、共創力の基礎となることを目指します。
○汎用的能力･･･「健康関連」「言語関連」「情報処理関連」「キャリア形成・資格対策」「問題発見演習」の科目群を通じて身に付けます。
健康管理能力、日本語・外国語能力、情報活用能力等、どの分野を専攻する上でも必要となる汎用的能力（ジェネリックスキル）を養成することを目指します。

必修　選択必修

区分		学習・教育目標	1年次		2年次		3年次		4年次
共通科目	沖縄関連	地域の歴史・文化・民俗から芸能・文学まで、「沖縄」について幅広く学び、理解を深め、社会のキーパーソンとなるために必要な基礎を身に付け、「地域共創力」を身に付けるための知識と経験を養います。	沖縄の言語	沖縄の自然	沖縄の地理	沖縄の芸能論	沖縄の女性史	沖縄の芸術	
			近代沖縄文学	現代沖縄文学	現代沖縄学入門	沖縄と移民	沖縄戦と記憶の継承(入門)	沖縄戦と記憶の継承(フィールドワーク)	
			沖縄の文化Ⅰ・Ⅱ	沖縄の民俗Ⅰ・Ⅱ	沖縄の歴史Ⅰ・Ⅱ				
	総合	１つのテーマ（戦後の日本と沖縄、現代の世界、ジェンダー学、ユニバーサル社会入門など）を異なる複数の分野・視点から考察するという複眼的・社会的思考の重要性を学びます。	戦後の世界	沖縄大学論	ユニバーサル社会入門	ジェンダーから見る社会	現代社会のしくみ	ジャーナリズム論	
			現代の世界	戦後の日本と沖縄	福祉コミュニティ入門	ジェンダー学	地域活性化システム論	社会福祉とジェンダー	
	人間・社会	人間及び社会について、幅広く学びます。	現代社会と哲学	言語学入門	心理学入門	現代社会の教育	平和と人権	倫理学入門	
			文学入門	政治学入門	青年期のこころの発達	現代社会論	歴史のみかた	メディア文化論	
			法学入門	社会人類学入門	文化人類学入門	文化社会学	日本国憲法		
	自然・環境	自然及び環境について、幅広く学びます。	生活の中の数学	統計学	自然科学概論	人類の進化と適応	環境と社会	環境概論	
			教養数学Ⅰ・Ⅱ	統計解析入門	地球の科学と災害	生物保全Ⅰ・Ⅱ	環境マネジメント演習	地域環境計画	
	健康関連	健康的なライフスタイルの構築を目指し、生活習慣と健康に関する理解を深めるともに、身体活動や運動など、健康行動の実践を通じて自己の健康を管理する技能を身に付けます。	健康運動演習a	健康運動演習b					
				健康運動演習c					
	言語関連	日本語能力は、明快かつ円滑なコミュニケーションを日本語で行う能力に焦点を当て、大学レベルの講義を受講するために欠くことのできない語学力を身に付けます。 外国語能力は、英語または中国語を通して日本語を母語としない人々と簡単な意思疎通ができるようになることを目指します。	日本語のシステムⅠ		スペイン語Ⅰ・Ⅱ	フランス語入門	ベトナム語入門		
			Oral English Ⅰ	Oral English Ⅱ	韓国語Ⅰ・Ⅱ	手話講座入門			
			Basic English Ⅰ	Basic English Ⅱ					
			オーラル中国語Ⅰ	オーラル中国語Ⅱ					
			ベーシック中国語Ⅰ	ベーシック中国語Ⅱ					
	情報処理関連	IT社会に必要な情報活用能力や知識を身に付けます。	情報リテラシーⅠ	情報リテラシーⅡ	情報倫理	情報システム概論	ロボットプログラミング演習	プレゼンテーション演習	
	キャリア形成・資格関連	キャリアアップに役立つ各種技能試験の対策講座やキャリア支援・就職支援のための科目の学習し、自身の将来に活かすための方法を学びます。	キャリアデザイン入門			キャリア開発論	キャリア選択論		
			TOEIC(Reading)	TOEIC(Listening)	英検対策Ⅰ・Ⅱ				
			ワープロ資格試験対策講座	表計算資格試験対策講座	プレゼンテーション資格試験対策講座				
	問題発見	4年間の学びの入り口として、異なる背景を持つ他者と交流できる力（ソーシャルスキル）、大学で主体的に学ぶ力（スタディスキル）、自身の生活・人生を設計する力（ライフデザインスキル）の３つの基礎力を向上させます。	問題発見演習Ⅰ	問題発見演習Ⅱ → 2年次の基礎演習へとつなげます。					

履修系統図

こども文化学科（専門科目）

学位授与の方針（ディプロマ・ポリシー）
こども文化学科では、124単位の修得と必修等の条件を充たした上で、以下のような能力・資質を涵養し、それらを総合的に活用できる学生に学位を授与するものとします。
（1）幅広い教養と複眼的・総合的思考力
幅広い教養を修得し、複眼的・総合的な思考のもとに、文化を引き継ぎ、創造できる子どもを育むことができます。
（2）主体的な学習力と他者との協働力
小学校教員、放課後児童支援員等として高度な専門的知識を生涯にわたって主体的に学習し、社会貢献することができます。
子どもに関わる専門的職業人として必要なコミュニケーション能力の形成を通して、多様な他者との関係を形成することができます。
（3）地域共創力
地域や自然の中で、教育や子どもの課題について考えるための能力を形成することができます。
子どもが生きていくために必要な社会や自然のあり方を地域に根ざして考えることにより、平和な社会の形成に参画できます。
（4）専門的知識・技能の活用力
子どもの教育や発達についての専門的な知識・技能を習得し、社会での実践的な問題解決のために活用することができます。

学習・教育目標

広く深い教養に裏打ちされ、子どもに関する心理・発達の問題、子どもを取り巻く社会の問題、子どもと文化の問題などに関する専門的知見を有し、さらに沖縄の文化や歴史などについての専門的理解のある人材を養成を目指します。小学校教育が抱える様々な問題を学問的に考察し、すぐれた小学校教員を育成します。

必修

選択必修

区分		学習・教育目標
学部共通基礎科目		人文科学の諸領域を学んでいく上での基礎となる知見や学問的方法論を身につける。
専門科目Ⅰ	子どもの教育	子どもに関する心理・発達の問題や小学校教員になるための教育に関する知識を深め、実践力を養う。
		各教科に関する知識を学んだ上で、教育法・指導法を身に付ける。
専門科目Ⅱ	子どもと文化	子どもを取り巻く社会の問題、子どもと文化の問題など専門的知見を学び、多角的に考察できる。
専門科目Ⅲ	子どもの研究の方法と実践	諸問題・課題を多面的に考察し、実践的な解決方法を探る力を身に付ける。

1年次

異文化コミュニケーション
言語コミュニケーション
市民社会とボランティア
健康文化論
子ども論
初等教育原理
発達心理学
島嶼教育論
島嶼教育演習
教職論
教職入門セミナー
初等国語
初等体育Ⅰ
書道Ⅰ・Ⅱ
初等音楽Ⅰ・Ⅱ
図画工作Ⅰ
子どもと芸術
幼児理解と教育
教育・社会調査の方法
琉球音楽入門
琉球音楽実践
琉球武道入門
琉球語入門
琉球工芸入門
子どもと宗教
琉球舞踊入門
地域社会学
映像文化論
世界の宗教

2年次

子どもと現代社会
子ども文化論
教育方法論
教育制度論
教育心理学
教育課程論
特別活動の理論と方法
道徳教育の理論と方法
生徒指導及び進路指導論
教職インターンシップ入門
算数
算数科教育法
初等社会
初等社会科教育法
初等理科
初等家庭
初等家庭科教育法
生活
子どもと遊び
子どもと障害
子どもと野外活動
子どもと自然観察
平和教育
子どもとメディア文化
文章作成法
地域ボランティア実践
現代日本人論
異文化理解
現代日本論
基礎演習Ⅰ
基礎演習Ⅱ

3年次

教育相談の理論と方法
沖縄教育の歴史
特別支援教育概論
特別支援教育の実践
総合的な学習の時間の指導法
教職介護等体験
教職インターンシップ実践
初等英語
初等英語科教育法
算数科指導法
初等国語科教育法
初等国語科指導法
初等社会科指導法
初等理科教育法
初等理科指導法
体育科教育法
初等音楽科教育法
図画工作科教育法
生活科教育法
子どもと家族支援
子どもと心理療法
心理検査法
教育研究入門
ソーシャルワーク論
※青字は他学科提供科目
専門演習ａ
専門演習ｂ

4年次

教育実習指導Ⅰ
教育実習指導Ⅱ
教育実習（小学校）
教職実践演習（小学校）
専門演習ｃ
卒業論文
専門演習ｄ